



■ 「島土手作りキット」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

「土」手作り体験キット「島土（しまつち）」は、おうち時間を楽しく豊かにするための5つのプログラムで、皆様のアイデアで様々な作品を作り上げる本格的な手作り体験キットです。

土を使った「染物」「陶芸」「造形」「左官」「絵画」の5つのプログラムが楽しめるだけでなく、土壁を原料から作る工程や、絵画の糊を自分で作る工程などの日本の伝統文化を学ぶ要素も含まれております。

田舎の中小企業と大学生が考えた、大学生のための物づくり体験キットを使って日本の伝統職人技術を習得しお客様自身のアイデアや表現を見つけて形にしてください。

## ■ セット内容



### 土染めキット「染 (SEN)」

8種類の色の土で染あげる天然染色材料です。土と水で練った「泥」の中に染めたいものを入れるだけで鮮やかな泥染めができます。



### 土陶芸キット「陶 (TOU)」

オーブントースターなどの低温で焼ける陶芸キットです。小物やアクセサリなどはもちろん、ペン立てや箸置きなどのインテリアも作る事ができます。



### 土造形キット「形 (KEI)」

3時間から4時間でカチカチに固まる土の性質を利用した造形キットです。焼かずにカチカチに固まるので、焼き物とは違う使い道があります。



### 土塗りキット「塗 (NURI)」

土壁は何から出来ているのか？昔の土壁はどうやって作るのかがわかるキットです。壁に真直ぐ塗ることはもちろん、強化剤を入れることでプラスチックや瓶など小物にも塗ることができます。



### 土絵画キット「画 (GA)」

土を使った絵の具作成キットです。絵の具の性能を高める糊も本格的な昔ながらの炊き糊で水彩画のような優しい色彩と、油絵の具のような重厚な作品が楽しめます。

※画で、染・陶・形・塗すべてに絵をかいたり、着色することができます！

## ■ 使い方

ご使用にあたって準備していただくと便利な物！

- 染色するTシャツや布バックなど 染で染める物！
- ボール（直径 30cm程度之物） 形や塗を練る時に便利！
- ゴム手袋 形や陶を練る時に便利！
- 小さめのザル等 海藻糊を漉すのに便利！
- オープントースター 陶を焼くのに必要！
- アルミホイル及び、クッキングシート 陶を焼くのに必要！
- ヘラや筆、彫刻刀などの造形に役立つ道具、紙皿など画のパレット代わりに便利！



SEN

### ■ 染 SEN

土の自然で素朴な色を利用した、染色キットとなります。基本色淡路土 1色以外に7色からお好きな色 1色をお選び頂けます。

染色作業は、付属のナイロン袋を利用し、内容物が飛び散らないように注意して行ってください。自然素材の泥染めです。洗濯による色移りや色落ちなどの恐れがあるのでご理解下さい。

### ■ 使い方

- ① 梱包されている袋を使って染めます。  
※袋を破ったり穴を開けないようご注意ください。  
※汚れに注意しお風呂場やベランダ屋外などで行って下さい。
- ② 土の入っている袋に、水を 1.5L 入れ土と水をなじませます。
- ③ 水で土が溶けたら、染めたい生地を袋に入れよく揉みこみます。
- ④ 30分以上漬け、生地の色が染み込んだら完成です。
- ⑤ お風呂場等で十分に水洗いし、乾燥させて完成です。  
※濃く染めたい場合は、何度も繰り返して下さい。



# 陶

## TOU

### ■ 陶 TOU

「陶芸」を、手軽にご家庭で体験できるように調整した製品です。

袋から出してすぐに成型することが可能で、家庭のオーブンで焼く事ができます。

完成した作品は、2～3日乾燥させて水分を抜いてから焼いてください。乾燥が不十分だと割れる場合があります。

本製品はオーブンで30分程度で焼成ができるように調整しておりますが、作品の大きさや厚みで少々時間がかかる場合もございます。

### ■ 使い方

- ① 粘土を練って造形して下さい。
- ② 硬い場合は、霧吹き等で水を湿しながら練って柔らかくして下さい。
- ③ 制作中に発生したひび割れは、水で濡らしながら補修して下さい。
- ④ 完成した製品は1日～3日程度乾燥させてから焼いて下さい。
- ⑤ 市販のオーブントースターにクッキングシート等を敷いて下さい。
- ⑥ 弱火で20分～30分焼いて下さい。  
※焦げないように注意して下さい。
- ⑦ 完全に冷却してからオーブンから取り出して下さい。  
※火傷に注意！



# 形

## KEI

### ■ 形 KEI

自然乾燥で手軽に造形ができるようにした製品です。付属の土と強化剤を混ぜ適度な硬さに練って、乾燥しきる前に成型してください。

強化剤により乾燥しきるまでの時間を約3～4時間で乾燥し固まってしまいますので、ご注意ください。

水分を多く含んだ土を用いる作業なので、ヘラやスクレーパー等の成型を補助できる道具があると作業しやすくなります。

### ■ 使い方

- ① 土強化材をボール等に入れ、水で練って下さい。
- ② 付属のビニール袋に、練った強化剤と粘土を入れて下さい。
- ③ 袋の口を紐等で密閉し、足で踏んで混ぜていきます。
- ④ 柔らかく混ぜたら袋から取り出し、ビニール手袋を着用し手で練って下さい。  
※手荒れの可能性があります。市販のビニール手袋を着用して下さい。
- ⑤ 水を湿しながら好きな形に造形してください。  
※3時間～4時間以内に作業を完了させて下さい。  
※形は、強化剤と混ぜた土は使い切ってください。





## ■ 塗 NURI

日本伝統の土壁を体験するキットとです。付属の土と藁を混ぜ合わせ、海藻糊を炊いて練り、水を加えて硬さを調整してご利用ください。

強化剤を混ぜ、金属やプラ製品などにも塗れますが、全ての物に塗れる保証はできません。糊を炊く際は、付属のアルミ鍋をご利用頂き、やけどに十分ご注意ください。

作品完成後は、1週間程度乾燥が必要です。

## ■ 使い方

- ① 画キットに付属のアルミ鍋に水 400g を入れ海藻糊を入れます。
- ② 弱火で沸騰させないように混ぜながら 10 分程度炊きます。
- ③ 炊きあがった糊を付属のネットで漉して煮汁をボールに入れます。
- ④ ボールに入った煮汁を冷まします。
- ⑤ 土と藁を入れ練ります。
- ⑥ 硬い場合は、水を少しづつ入れながら練ります。
- ⑦ そのままでも塗れますが、瓶やプラスチックに塗る場合は、強化剤を入れてお使い下さい。鏝が無い場合、ヘラや手などでも塗ることができます。



## ■ 画 GA

土を海藻糊を混ぜ合わせ使う自然素材で安全性の高い水彩土の絵の具です。

陶・形・塗・染で作った各製品に着色や絵画を描くことができます。

海藻糊を作成する際は、付属のアルミ鍋を用いて作成していただくをお願いします。

保管する際は、ラップをかけて冷蔵庫で保存してください。

## ■ 使い方

- ① キットに付属のアルミ鍋に水 400g を入れ海藻糊を入れます。
- ② 弱火で沸騰させないように混ぜながら 10 分程度炊きます。
- ③ 炊きあがった糊を付属のネットで漉して煮汁をボールに入れます。  
**※火傷に注意！**
- ④ ボールに入れた煮汁を冷まします。
- ⑤ 各色の容器に煮汁 30g づつ入れます。
- ⑥ 硬い場合は、水を少しづつ入れながら練ります。

